

(長期継続契約) 広報いちかわ制作業務委託・評価項目

審査項目	各項目	評価ポイント	採点 (A~E)	配点	満点	項目割合(%)
1.実績・業務遂行体制	業務実績	類似業務について、他自治体等での十分な受託実績があるか。 また、自治体ならではの意思決定等を熟知しており、円滑な業務推進が可能か。		25点	145点	22%
		バラエティーに富んだイラストを描き起こすことができる実績があるか。		25点		
		品質を落とさず、受託者側の作業スケジュールを短縮できるか。		15点		
	業務実施体制	仕様書に規定する実務担当者を適切に配置しているか。 また、各担当者の業務実績や経験年数、資格等は十分なものか。		25点		
		過去5年以内に月1回以上の頻度で定期的に発行する広報紙をDTPソフト(illustrator等)を使用して作成した経験があるデザイナーが何名いるか。		5点		
		市からの緊急連絡や急な差し替え等の校正に対し、迅速に・臨機応変な対応ができる体制があるか。		50点		
2.企画・提案	広報紙全般	既存の広報紙にとらわれない斬新かつ洗練された提案が可能か。 【例】 ・若い世代や子育て世代が手に取りたくなくなるデザインや訴求力のある見出し等		25点	235点	35%
		現状の広報紙の改善点を提示し、解決策の提案が可能か。 また、市川市の魅力を活かした新たな提案ができるか。		25点		
		読んだ人の行動変容を起こすために有効な企画提案が可能か。 【例】 ・市民参加型のページの提案		25点		
	提案事項	紙面作成に対する積極性が見られるか。 【例】 ・早期段階(編集会議など)から表紙やイラスト、タイトル、写真(被写体)の構図、ラフレイアウト案について複数提案ができる。 ・自ら情報収集を行い、特集のテーマ等を随時提案できる。		25点		
		広報紙をリニューアルするとなった際、魅力的なタイトルやロゴマーク等の提案が可能か。		5点		
		表紙や特集面について、読んだ人が惹きつけられるようなレイアウトやキャッチコピーの提案が可能か。		25点		
		専門の校正者の確認を複数回行う等、誤りを防ぐ提案が可能か。		25点		
		紙面に余白が生じた際、魅力的な提案や対応が可能か。		15点		
		伝わりやすい広報紙づくりのために、随時市へ提案が可能か。 【例】 ・わかりにくい文章について、読みやすくなる工夫(言い換え・文章削除)提案ができる。 ・ピクトグラムやイラストを有効に活用した提案ができる。		25点		
	電子版広報	Web上に掲載している現在の電子版広報いちかわを見やすくする提案があるか。		25点		
		その他、電子媒体での閲覧を増やすための提案があるか。		15点		
	3.紙面サンプル	表紙	手に取りたくするような印象的な表紙か。			
表紙の提案内容が特集と連動しており、中面を読ませる工夫ができているか。				15点		
特集面		読み手に対して、伝えたい内容を理解しやすくするためのリデザインがされているか。		25点		
		見出しやリード文等をより魅力的(キャッチーなフレーズ等)にリライトできているか。		25点		
お知らせ記事		お知らせ記事の 카테고리 分けがわかりやすいか。		15点		
		文字は読みやすい工夫がされているか。		15点		
		目を惹くような囲み記事になっているか。		15点		
文章・レイアウト		文字サイズやイラスト数等、読みやすいようバランスよく組むことができているか。		25点		
ユニバーサルデザイン	高齢者や障がい者にも配慮した紙面づくりができているか。		25点			
	年代や国籍問わず、理解しやすい紙面づくりができているか。		5点			
4.費用	価格点	経費に妥当性があるか(最低提案価格÷当該提案価格)×配点		100点	100点	15%

合計
670点